

絆 和田中生徒指導部だより

5月
6月

平成22年 5月



間もなく衣替え



田植えも終わりにさしかかり、過ごしやすい季節になってきました。各部の大会も目白押しで、勉強と部活動の両立が大変ですが、いやなことから逃げずにがんばっていますか？

さて例年になく遅い春も終わり、今年も衣替えが間もなくやってきます。以下の内容に注意して衣替えの準備をお願いします。



期日：5月24（月）～6月4日（金）移行期間

6月7日（月）完全実施



気をつけたいマナー

- ・男女とも白のワイシャツを着用する。
 - ・「シャツ出し」や腰パンはみっともないのでしないこと。
 - ・ベルトは黒・紺・茶色のものを着用する。
 - ・胸にネームプレートをつける。
 - ・ソックスは白色を着用する。しま模様や柄模様ははかない。あくまで学校の制服にあったものがあたりまえです。
- *ズックはつぶさず履く。

頭 髪

男女とも 前髪は眉毛ぐらいまで
男子 後ろ髪首にかかったら切る、また横髪耳にかかったら切る。
女子 肩にかかったらゴムで結ぶ、結べなかったら切る。ヘアピン可。
ただしゴムは黒系の派手でないものとする。

お願い 夏らしいさわやかな頭髪を！



その他

- *通学用靴も制服に合わせ、白や黒を基調とした 派手でない通学靴をお願いします。
- *暑くなくても自転車通学、大会参加等の場合はしっかりヘルメットを装着！
- ・汗止めはスプレーは無臭のものを使用してもよい。



酒田祭をひかえて

中間テストも近づいてきている中、5月20日に酒田祭（山王祭）があります。もちろん大いに見学に行ってもいいのですが、以下の注意を守って、トラブルの無いようにお願いします。また中間テストも近いですので切り替えをしっかりと行い、はじめのある見学にしましょう。

自覚1 生活、学習と見学の計画をたてよう。

見学に行く日を決めよう。学習や部活動などのバランスを考え、計画的に。中間テストの勉強も忘れずに行うこと。

自覚2 出かける時は、帰宅時間を家の人に言って。

遅くとも午後6時までには帰るのが当たり前です。できれば家族と一緒に出かけたいものです。

自覚3 万引きは絶対にしない。

疑われる行為もしない。家族はもちろんのこと、多くの方々に迷惑をかけるようなことはしない。

自覚4 金銭の必要とする所には入らない。無駄遣いをしない。

お店の手伝いなど絶対にしない。

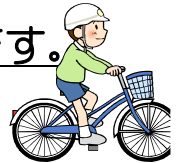
18歳未満立入禁止の場所だけに限らず、生徒だけでのゲームコーナー・カラオケボックスなどは立ち入らない。（酒田市の中学校は共通約束）また出店などで無駄遣いをしないようにすること。また出店の人に声をかけられ、店の手伝いなど絶対にしないこと。

自覚5 交通事故や水難事故に気をつける。

路上では遊ばない。自転車の二人乗り、並進、無灯火等は重大事故につながる。交通ルールを守る。また海や川での釣りには危険のないように注意。農水路にも十分注意。

自覚6 暗がりや人気の少ないところには行かない。危険です。

人気の無いところでの恐喝やゆすり、たかりがよくあります。行かないこと。



学校 Tel22-3014 担任 Tel -

その事故を未然に防ぐ心がけ

酒田まつり（山王祭）は慶長14年（1609年）から一度も欠かすことなく続いています。山王祭は上・下の山王社の例祭で、上の山王社は東禅寺分の鎮守、下の山王権現社は酒田町組の鎮守として信仰を集めて、明治の神仏分離令によって日枝神社と称されるようになりました。酒田の産土神（うぶすなかみ）として、毎年陰暦4月の中の申の日に祭礼が行われ、氏子から頭家（とうや）が選ばれました。頭家の主は、頭人（とうにん）として神事に勤仕し、神宿（とや）が開かれるようになりました。明治以降、太陽暦が採用され、祭礼は5月20日となりました。



写真：「本間家の亀鉾」

<http://www.sakata-kankou.gr.jp/matsuri/sakatamatsuri/>参照

明和3年(1766)に本間光丘翁が京都の人形師に造らせたもので、甲羅は畳三畳分です。米俵、蔵の鍵、鹿、大鯛などめでたい物を積んだ大きな亀を吉祥の吊るし飾りを下げた傘が覆っている。